

「消防団の力向上モデル事業」 事業紹介

事業名 消防団災害対応能力向上事業

自治体名

丸亀市

消防団名

丸亀市消防団

1 事業の目的

市内でも特に団員数が少ない島嶼部である牛島(団員数2名)に、自走式の小型動力ポンプ積載電動運搬台車(シバウラ・ツムニィ)を導入する。導入後は取扱い訓練および積載資機材の検証を実施し、火災発生時における資機材搬送の負担軽減と、消火活動全体の効率化を図る。

2 事業内容

令和7年度上半期において、小型動力ポンプを積載した電動運搬台車の整備を実施する。整備完了後、本島・牛島を管轄する丸亀市消防団第7分団の消防団員を対象に、資機材の使用方法に関する説明および取扱訓練を実施する予定である。また、令和7年度下半期(火災予防週間)には、同分団を対象とした火災防御訓練(想定訓練)を実施し、訓練結果を踏まえて活動内容の検証等を行う。これらの検証結果に基づき、令和8年度までに活動要領および積載資機材の改善を図るものとする。

3 事業成果

当初の計画に基づき、小型動力ポンプを積載した電動運搬台車を納入し、あわせて資機材の取扱い説明および操作訓練を実施した。その後、1月末には想定訓練を行い、訓練終了後に資機材の積載位置などについて検証と必要な改善を実施した。今回の訓練により、資機材の搬送を含め、取水から放水までの一連の操作を2名の団員で実施可能であることを確認でき、従来よりも大きく負担を軽減する成果が得られた。今後も継続して訓練を重ね、さらなる改善を行うことで、活動の効率化を図っていく予定である。

4 目標達成状況

指標	単位	当初目標	実績値	備考
説明会	回数	1回	1回	
参加者	人数	24人	20人	
検討会・打合せ	回数	2回	2回	

5 その他参考情報



R7.11.19 取扱い説明及び操作訓練



R8.1.23 想定訓練・検討会



R8.1.23 想定訓練・検討会



R8.1.23 想定訓練・検討会